

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校 東京立正中学校高等学校 (※正式名称を記載)

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}

中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校

教員養成大学 専修学校、各種学校

特別支援学校

その他 (例：小中高一貫)

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒166-0013

東京都杉並区堀之内 2-41-15

E-mail

Website http: www.tokyorissho.ed.jp

児童生徒数 男子 335名 女子 365名 合計 700名

児童・生徒の年齢 12歳 ~ 18歳

2. 報告期間

平成 29 年 4 月 ~ 平成 30 年 3 月

3. 活動内容

(1) 活動の概要

本校は、「生命の尊重、慈悲、平和」を建学の理念として教育活動を行っており、ESD教育の目的と同義と捉え、環境教育、文化遺産教育、国際理解教育を柱として取り組んでいる。

「瞑想」は本校理念を伝えるため、特に重要な教育として位置付け、人間が生きる意味や命の大切さ、自然との関わりなど問いかける。



クロスカリキュラム (梅の収穫)



クロスカリキュラム (梅ジャム作り)



中学見学会（カナダ大使館）



クロスカリキュラム（命のはなし）



カナダホームステイ（文化交流会）



カナダホームステイ（W.S.S 授業風景）

◆環境教育・福祉・防災に係る教育

「クロスカリキュラム」…本校の敷地を耕し作った畑で野菜を栽培・収穫する「農業体験」を各教科とリンクし総合的に学ぶ。

「林間教室」…農作業を通して、農業と食のつながりを知り、人と農業との関わりを知る。

「森林体験」…林業体験、間伐作業を通して、森林の保全の重要性を知り、人と森林の関わりを考える。

「沖縄修学旅行」…沖縄の亜熱帯特有の美しい自然に接し、自然への探求心を深め、生物多様性について考える。

「実践生活」…環境問題を地域社会とのつながりの中でどのように解決するかを学ぶ。

「環境科学」…環境に対する知識をこれまで学習してきた理科の集大成としての総合的な学び。

◆文化遺産教育

「文化祭」…本校の教育実践を報告・発表する場。生徒会では、文化祭の売り上げの一部をユニセフや赤十字社を通して募金した。老人介護施設への訪問や本校文化祭への招待などでふれあいを通して「福祉」について学んだ。

「梅の収穫と加工」…現代の家庭で失われつつある自然と共生する暮らし方を再現し伝えていく取り組み。

「フレンドシップランチ」…収穫する喜びを共有するため、を開き会食している。

「林間教室」…自然・風土と生活様式や食文化との関わりを学ぶ。

「関西修学旅行」…京都・奈良の寺社参詣を通して、日本の歴史や文化遺産の保護について学ぶ。

「歌舞伎教室」…歌舞伎教室に参加し、無形文化遺産である「歌舞伎」の魅力を知る。
「実践生活」…無形文化遺産に指定された「和食」を通して、食材や調理法だけでなく、作法、年中行事など家族・地域との関わりといった食文化とその多様性について学ぶ。

◆国際理解教育（平和教育）

「オーストラリアホームステイ」「カナダホームステイ」

…ホームステイを通して、異文化コミュニケーションについて学ぶ。

「沖縄修学旅行」…戦争の悲惨さを知り、紛争・戦争の解決について考える。

(2) 活動の詳細

① 活動内容

【瞑想教育】 中学・高校全学年 週1回1時間

概要…日蓮宗の開祖である日蓮の書いた御遺文抄の解説をもとにした、生命の尊重・慈悲・平和についての講話を聴く。

実施日	題名（内容）	御遺文
4月17日	人間はすべて仏になる資質を持っているので、それに気が付かない人が多い。	47 崇峻天皇御書
4月24日	誰もが心に「仏性」をもっている。気持ちを落ちつかせてその心を出すようにしなければならない。	49 法華初心成佛鈔
5月8日	仏の説く教えには、「人間らしさとは」「本当の人間性とは」をわからせてくれるものがある。	50 妙法尼御前御返事
5月15日	人間のたましい「心」というものは一寸の目の中にその人の気持ちがあらわれる。	51 妙法尼御前御返事
5月22日	生きている今この一瞬を大切にする。	52 妙法尼御前御返事
6月5日	情けをかけることは、その人のためだけに大切なのではなく、自分自身のためにもなる。	53 食物三徳御書
6月12日	「信心」とは何か、一方的に他に頼ることではない。私たちの生活を根底から支えてくれるものである。	54 妙一尼御前御返事
6月19日	日蓮というお坊さんが自分も自分の母親も死んだ後に仏の世界に生まれるように願った。	55 孟蘭盆御書
6月26日	女性と男性どちらか一方が欠ければ、十分な働きができていないので、互いの協力が必要である。	56 上野殿御返事
9月4日	なぜ人間は一方的な見方をしてしまうのか自己を見つめることの大切さを知る。	57 上野殿後家尼御前御書
9月11日	親への恩。自分の知らないところで、多くの苦勞をしてくれたからこそ今の自分がある。	58 刑部左衛門尉女房御返事
9月19日	人にもものを教えることは人に対して思いやりのある言葉をかけたり励ましたりして相手の気持ちになって教えることである。	59 上野殿御返事
11月6日	他人の苦しみをどうしたら理解できるか。その為には、まず、その人の立場に立ってみることが重要。	60 諫暁八幡鈔
11月27日	鬼のような心も仏のような心も私たちはもっている。今、自分がどの心の状態なのかを知る。	61 重須殿女房御返事
1月15日	言葉は便利であるが、凶器にもなる。自分の発した言葉がどう周りに影響を与えるかを知る。	62 重須殿女房御返事

1月22日	自分がしたくてもやらなければならないこともあるし、自分がやりたくてもやっけてはいけないことがある。	1 戒法門
2月5日	一人一人の考え方感じ方次第でプラスにもマイナスにもなる。	2 一生成佛鈔
2月26日	どんなにすばらしい環境にいても、すぐれたものをもっていても、それを正しく受けとる力がなければ意味がない。	3 一念三千法門

【中学クロスカリキュラム】 中学全学年 週1回2時間

●農業体験 畑の管理 班ごとに毎日実施

- ・栽培…さつまいも、トマト、ミニトマト、キュウリ、ナス、枝豆、さやいんげん、すいか、とうもろこし、ピーマン、パプリカ、おくら、ニンジン
- ・実施内容…栽培計画を班ごとに作成し、種や苗を買いに行った。水やり・草取り当番を話し合いで決め、長期休暇の間も手入れをした。観察記録をつけ、文化祭で展示した。理科や技術の授業の内容とリンクする内容については、定期試験でも知識を確認した。収穫した作物は、家庭科の調理実習等で調理し会食した。

●助産師恒川有希さんによる講義

- ・テーマ…いのちのはなし
- ・講義内容…生命が誕生するまでにはさまざまな奇跡があることや出産について話を聞き、「命の力」について知る。出産までの家族の様子や出産する母親のありのままの姿をおさめたVTRを鑑賞した。
- ・乳児とのふれあい…4組の母子と話をしたり、乳児を抱っこしたりしてふれあう時間を設けた。

●社会科見学 中学1年・2年・3年

1年…東京国立博物館

日本の伝統模様について学び、絵付け体験をした。また、博物館内見学をして感想をレポートにまとめた。

2年…ソニーエクスプローラーサイエンス

さまざまな最先端科学について学び、感想をレポートにまとめた。

3年…カナダ大使館、上智大学、東京理科大学数学体験館

カナダ大使館では、留学生向けの講話を聴き、図書館を見学した。

上智大学では、大学の講義がどのように行われているかを見学した。

数学体験館では、東京理科大の学生に解説を受けながら数学のさまざまな法則や原理について体験を通して学んだ。

【中学身延参拝・林間教室】 中学1年 身延山久遠寺 青木ヶ原樹海他

- ・鎌倉時代、日蓮聖人によって開山された身延山久遠寺を参拝し、本校の建学の精神である、生命を尊重し平和を重んじる慈悲の心を学んだ。
- ・青木ヶ原樹海をトレッキングし、洞窟を探検した。火山活動によって形成された土地の植物・昆虫・動物などを観察した。
- ・星座の観察、植物の観察を通して自然保護の意義や重要性についての講義を受ける。
- ・農家の方から指導を受けながら、収穫作業を体験し、郷土料理のほうとうを作り会食した。
- ・学習した内容を文化祭で展示発表した。

【中学修学旅行】 中学2年

法隆寺、東大寺、龍安寺、金閣寺、広隆寺、二条城、三十三間堂、清水寺の他、多くの神社仏閣を訪ね日本の文化の源を知った。

【カナダ研修旅行】 中学3年

カナダオンタリオ州オレンジビルにホームステイし、現地公立校であるウエストサイドセカンダリースクール（以降 W・S・S）の授業やクラブ活動に参加した。

●事前学習

英会話…セブ島の講師とインターネット回線を使用し日常会話の練習をした。
しおり作り…カナダの歴史、文化、言語等を調べ、オリジナルの冊子を作成した。

●文化交流会

現地で日本文化を紹介するために班ごとに参加形式の発表を行った。
紹介内容：マンガ、伝承遊び、昔話、書道、手裏剣、おはし使い

●授業参加

パディ（案内生徒）が受講する生徒に各自参加した。
教科：数学、国語、公民、歴史、体育、技術、美容、美術、家庭科など

●事後学習

レポート作成し、下級生に報告発表を行った。

【実践生活】 高校3年 週1回2時間 本校独自科目

●社会福祉協議会講師による講義

「福祉とは何か」、「高齢者」について講義を受け、福祉に関する知識を深めた。

●新聞記事を活用した授業

超高齢社会、こどもの貧困、格差社会など日本の抱える問題を学び、世界の貧困問題についても様々な文献を使い国際問題・人権問題・環境・福祉・文化などの関連する新聞記事を集め、問題点や解決策などをレポートにした。

●ディスカッション・映像による学び

地球環境の現状を知り、環境保全のための各国の先進的な取り組みについて学んだ。そして、自分たちにできることはないか考えた。水、エネルギー、有機農産物等のDVD鑑賞を通して、環境問題について考えた。フードマイレージ、バイオ燃料の影響、穀物飼料、バーチャルウォーター、天然林の減少など、図書を活用してグループワークで学びディスカッションでより深めた。

●実習

- ・「介護食」を調理し、高齢者福祉への関心が高まった。
- ・「エコクッキング」を実践するため調理実習を行い、環境への意識を高めた。
- ・「防災食」を調理し、防災への意識を高めた。
- ・「和食」をはじめ、さまざまな国の料理を作り、世界の文化を学んだ。
- ・「おせち」・「祝い膳」などの行事食を調理し、作法や年中行事を知り、日本の伝統文化を学んだ。

【環境科学】 高校3年 週2回2時間

1学期…「地球の歩んだ歴史」をNHKの番組『地球大紀行』や『生命大躍進』を参照しながら、生徒たちにイメージを喚起させながら学ばせた。これによって、地球環境がいかに長い年月をかけて作られたかを実感した。

2学期…「地球の現在の姿」を、校庭のシュロの観察のフィールドワークなどを通して具体的に学ばせた。これによって、地球環境がいかにかけがえのないものなのかを理解した。

3学期…NHKの番組『コズミックフロント 大量絶滅の原因』を参照しながら、「私たちにできること」を各自でレポートにまとめた。

【高校修学旅行】 高校2年

●沖縄修学旅行事前学習

- ・映画鑑賞 「月桃の花」「ひめゆりの塔」を鑑賞し、レポート提出。

- ・ 沖縄の自然・歴史・文化（35項目）について調べ、レポートをまとめる。
項目一例) 沖縄のグスク時代と首里城について
沖縄の世界遺産について
大戦後の沖縄（米軍基地、安保条約、本土復帰など）
- 見学…第二次世界大戦の時に日本国内で唯一地上戦が行われ、現在も基地が集中している「沖縄」を見学し、平和の意味を考える。
見学地…ひめゆりの塔、平和の礎、ガマ（避難用の洞窟）、嘉手納基地、伊江島
- ひめゆり学徒隊として戦争を体験した方の講話を聴き、感想文を書く。

【森林体験講座】 高校全学年（希望者） 奥多摩 鳩ノ巣フィールド

- ・ 講義内容…「間伐の必要性と方法」「森林の役目とは」
- ・ 作業内容…間伐及び伐った木の皮むき。7月ごろに、下刈りといって、大きな木まで育てる木以外の草木を刈って森のなかの風通しをよくする。今回は、大きくなった木の中で、まっすぐに伸びて形の良い木を、森林資源として活用できるようにするため、それ以外の木を伐採する。

【ホームステイ】 中高全学年（希望者）

- ・ 事前学習…日常英会話を学習し、オーストラリアの生活習慣を学んだ。
- ・ ホームステイ…オーストラリアフレンドシップ校である、ナウラアングカンカレッジに通う生徒の家庭へホームステイをした。
- ・ 世界で活躍する人との交流…シンガポールで1泊し、現地の日本企業で働く若者に、日本とシンガポールの生活の違いや海外で働く意義などを聞いた。

【歌舞伎教室】 高校2年

- ・ 題名…一條大蔵譚
- ・ 内容…歌舞伎俳優がみどころなどを「歌舞伎のみかた」と題して解説を受け、観劇の手引きになる豆知識を小冊子にまとめた歌舞伎読本や字幕表示も見ながら観劇し、四百歴史を持つ歌舞伎についての知識を深めた。感想をレポートにまとめた。

【ボランティア係】 中高全学年希望者（希望者）

- 募金活動…文化祭で募金活動を実施。文化祭でバザーや模擬店、展示や発表を実施し、その売り上げの一部を募金とともにユニセフへ送った。
- 養護老人福祉施設との連携…『浴風会』の協力を得て、高齢者を学校に招き交流会を実施。介助の経験を通して、ボランティア精神を育成した。

ア. 活動分野（複数選択可）

■ 1. 環境	■ 2. エネルギー	■ 3. 防災	□ 4. 生物多様性
□ 5. 気候変動	■ 6. 国際理解、文化多様性	■ 7. 地域の伝統文化、文化遺産	■ 8. 人権・平和
■ 9. 健康・福祉	■ 10. 食育	■ 11. 持続可能な生産と消費	□ 12. 貧困
□ 13. エコパーク	□ 14. ジオパーク	□ 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
□ 16. ジェンダー平等	□ 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

<書籍> 実教出版「地球環境化学」 実教出版「地学基礎」 教育図書「家庭総合」 <カード> 防災カードゲーム「SHUFFLE」 <ウェブサイト> 内閣府「防災情報のページ」 在日カナダ大使館ウェブサイト 毎日すこやか介護食レシピ集 食の備えとサバイバルクッキング新潟県
--

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。

ユネスコスクールの活動は本校教育の理念と同義と捉え、教育課程の中核である。毎年、指導計画を作成し、指導方法の改善に努めている。 「21世紀型教育研究プロジェクトチーム」を結成し、授業のICT化やアクティブラーニング、ルーブリック評価について研究を進めている。
--

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。

校務分掌の中にユネスコスクール担当を配置。国際理解教育担当と生徒会指導担当と連携し取り組んでいる。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。

生徒対象のアンケートを実施している。授業についてのアンケートは外部業者に委託し実施している。学校に対してのアンケートは独自に作成し実施している。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。

取り組んだ内容は、本校 Web ページで公開している。また、文化祭では、ESD にかかわりのあるテーマで展示発表を行っており、日頃の活動を報告するブースも設けている。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成（地域コミュニティ、大学、ESD 活動支援センター、ESD コンソーシアムとの連携など）

杉並区ユネスコ協会主催の「ユネスコ中学生クラブ、青年部」本校生徒が参加している。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成

公益社団法人日本環境教育フォーラムに協力を仰ぎ、カンボジアのユネスコスクールとの交流を計画している。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）

校務分掌にユネスコスクールや国際理解教育の部署ができた。以前から行ってきた学校行事も目標を明確にして取り組んでいる。文化祭のテーマを ESD に因んだものに設定することで、発表や展示が本校生徒のみならず、保護者や地域住民の啓発に繋がっている。

(3) 平成 30 年度の活動計画

■平成 30 年度から実施

SDGs についての講義

カンボジアの高校生とのインターネットセッション

■継続実施

瞑想

本校独自設定科目「環境化学」「実践生活」

「クロスカリキュラム」

- ・農業体験（きゅうり、メロン、トマト、さつまいも、枝豆、
いんげん、二十日大根、いちご）
- ・梅の収穫・加工
- ・命のはなし
- ・フレンドシップランチ
- ・見学会（カナダ大使館、東京英語村）

オーストラリアホームステイ

カナダホームステイ

沖縄修学旅行

関西修学旅行

身延参拝・林間教室

森林体験

歌舞伎教室

文化祭

- ・募金活動
- ・活動報告